

14 大学・大学院・短期大学の通信教育

〔 -14-1表〕

主要指標の推移

年 度	大 阪 府				全 国			
	学 校 数		学 生 数		学 校 数		学 生 数	
	対 前 年 増 減 数	対 前 年 増 減 率	対 前 年 増 減 率	対 前 年 増 減 率	対 前 年 増 減 数	対 前 年 増 減 率	対 前 年 増 減 率	
平成 12	校	人	%	%	校	人	%	%
	4	-	12,580	11.7	36	4	248,582	0.1
	(2)	(-)	(6,568)	(12.9)	(20)	(2)	(219,711)	(1.4)
13	5	1	13,106	4.2	40	4	250,456	0.8
	(3)	(1)	(7,186)	(9.4)	(23)	(3)	(223,481)	(1.7)
14	5	-	13,658	4.2	52	12	252,637	0.9
	(3)	(-)	(7,656)	(6.5)	(28)	(5)	(225,911)	(1.1)
15	5	-	13,812	1.1	56	4	273,229	8.2
	(3)	(-)	(7,681)	(0.3)	(31)	(3)	(234,635)	(3.9)
16	5	-	14,169	2.6	60	4	278,160	1.8
	(3)	(-)	(7,687)	(0.1)	(33)	(2)	(241,615)	(3.0)

(注) ()内は大学で内数。

(1) 学 校 数

通信教育部を設置している学校は5校(大学3校、短期大学2校)で、全て私立である。

なお、全国では60校(私立大学33校、私立大学院18校、私立短期大学9校)である。〔-14-1表〕

(2) 学 生 数

ア 学生数は1万4169人(大学7,687人、短期大学6,482人)で、前年度より357人(対前年度2.6%)増加している。〔-14-1表〕

イ 学生数のうち、正規の課程の学生は1万871人(大学5,133人、短期大学5,738人)である。

〔統計表76〕

ウ 年齢別では、18~22歳3,124人(構成比28.7%)、23~24歳924人(同8.5%)、25~29歳2,070人(同19.0%)、30~39歳2,722人(同25.0%)、40~49歳1,005人(同9.2%)、50~59歳710人(同6.5%)、60歳以上316人(同2.9%)である。〔統計表78〕

エ 職業別では、無職5,200人(構成比47.8%)、会社(商店)員・銀行員等2,272人(同20.9%)、公務員669人(同6.2%)の順に多い。〔統計表77〕

15 高等専門学校

〔 -15-1表〕

主要指標の推移

年 度	学 校 数		生 徒 数		教 員 数		教員（本務者）1人 当たりの生徒数	
	対 前 年 増 減 数	年 数	対 前 年 増 減 数	年 数	対 前 年 増 減 数	年 数	対 前 年 増 減 数	年 数
	校		人					
平成 1 2	1	-	985	1	99	1	9.9	0.2
1 3	1	-	988	3	99	-	10.0	0.1
1 4	1	-	998	10	99	-	10.1	0.1
1 5	1	-	1,002	4	98	1	10.2	0.1
1 6	1	-	1,002	-	87	11	11.5	1.3

（1）学 校 数

学校数は1校（公立）で、前年度と同数である。

〔 -15-1表〕

（2）学 生 数

ア 学生数は1,002人で、前年度と同数である。男女別では、男子859人（構成比85.7%）、女子143人（同14.3%）である。

〔 -15-1表・統計表80〕

イ 学科別では、機械工学科199人（うち女子3人）、システム制御工学科207人（同6人）、電子情報工学科202人（同29人）、工業化学科193人（同68人）、建設工学科199人（同37人）である。

〔統計表80〕

ウ 教員1人当たりの学生数は11.5人である。

〔 -15-1表〕

（3）教 員 数（本務者）

教員数は87人で、前年度より11名減少している。

〔 -15-1表〕

16 留学生

[-16-1表]

主要指標の推移

年 度	総 数		大 学		大 学 院		短 期 大 学	
	人	対 前 年 増 減 率 %	人	対 前 年 増 減 率 %	人	対 前 年 増 減 率 %	人	対 前 年 増 減 率 %
平成 1 2	3,816	12.6	2,291	13.8	1,392	7.8	133	56.5
1 3	4,458	16.8	2,745	19.8	1,481	6.4	232	74.4
1 4	5,497	23.3	3,668	33.6	1,550	4.7	279	20.3
1 5	6,264	14.0	4,290	17.0	1,695	9.4	279	-
1 6	6,647	6.1	4,730	10.3	1,716	1.2	201	28.0
国 費	480	12.1	104	22.4	376	8.7	-	-
私 費	6,167	7.9	4,626	11.3	1,340	4.4	201	28.0
男	3,273	4.1	2,320	7.8	867	4.1	86	3.4
女	3,374	8.2	2,410	12.7	849	7.3	115	39.5

(1) 留 学 生 数

ア 留学生数は6,647人で、前年度より383人(対前年度6.1%)増加している。 [-16-1表]

イ 留学生数の内訳は大学4,730人(構成比71.2%)、大学院1,716人(同25.8%)、短期大学201人(同3.0%)である。 [-16-1表]

ウ 費用別では、国費留学生480人(構成比7.2%)、私費留学生6,167人(同92.8%)である。 [-16-1表]

エ 男女別では、男子3,273人(構成比49.2%)、女子3,374人(同50.8%)である。 [-16-1表]

(2) 国 籍 別 留 学 生 数

ア 国籍別では、中国4,898人(構成比73.7%)、韓国・朝鮮690人(同10.4%)、アメリカ合衆国207人(同3.1%)、タイ112人(同1.7%)、ベトナム73人(同1.1%)の順に多い。

また、増減数で見ると全体で363人増加しており、増加しているのは、中国366人(対前年8.1%)、アメリカ合衆国16人(同8.4%)、ベトナム13人(同21.7%)の順に多い。

[-16-2表・ -16-1図・統計表82]

イ 地域別では、東アジア・東南アジア5,963人(構成比89.7%)、北米237人(同3.6%)、西ヨーロッパ134人(2.0%)、西アジア82人(同1.2%)の順に多い。 [統計表82]

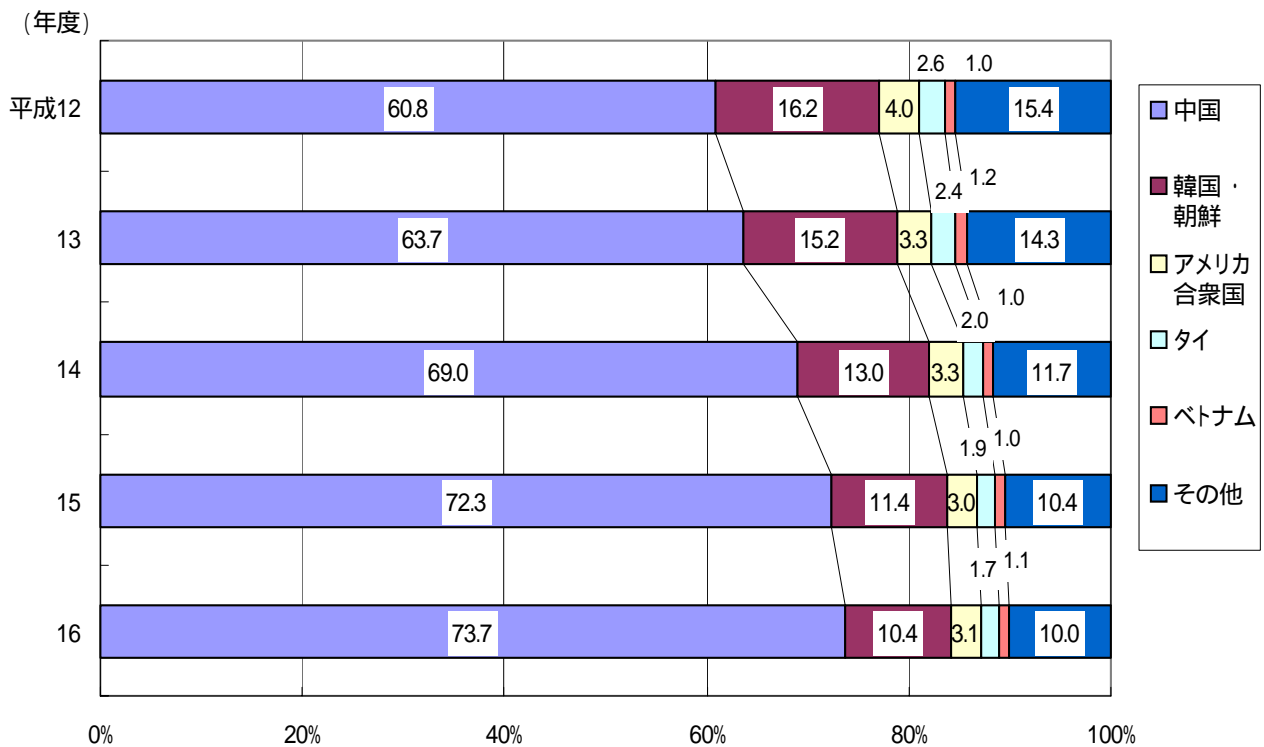
〔 - 16 - 2表〕

国籍別留学生の推移

年 度	総 数		中 国		韓国・朝鮮		アメリカ合衆国		タ イ		ベトナム		その他	
		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数
平成 1 2	3,816	427	2,322	370	618	5	152	8	98	-	40	12	586	32
1 3	4,458	642	2,839	517	676	58	145	7	108	10	53	13	637	51
1 4	5,497	1,039	3,791	952	713	37	183	38	108	-	57	4	645	8
1 5	6,264	767	4,532	741	713	-	191	8	117	9	60	3	651	6
1 6	6,647	383	4,898	366	690	23	207	16	112	5	73	13	667	16

〔 I - 16 - 1図〕

国籍別留学生数の割合



(3) 専攻分野別留学生数

ア 専攻分野別では、社会科学関係3,210人(構成比48.3%)、人文科学関係1,740人(同26.2%)、工学関係778人(同11.7%)、教育関係169人(同2.5%)、医・歯学関係161人(同2.4%)の順に多い。〔 -16-3表・統計表83・ -16-2図〕

イ 対前年増減数をみると、社会科学関係455人(対前年16.5%)、人文科学35人(同2.1%)、工学関係27人(同3.6%)、医・歯学関係11人(同7.3%)の順に増加している。

〔 -16-3表・統計表83〕

〔 - 16 - 3表〕

専攻分野別留学生の推移

年 度	総 数		社会科学		人文科学		工 学		医・歯学		教 育		その他	
		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数		対前年 増減数
	人													
平成 1 2	3,816	427	1,454	249	1,134	145	616	3	147	18	134	26	331	28
1 3	4,458	642	1,633	179	1,357	223	624	8	167	20	149	15	528	197
1 4	5,497	1,039	2,477	844	1,573	216	664	40	161	6	181	32	441	87
1 5	6,264	767	2,755	278	1,705	132	751	87	150	11	205	24	698	257
1 6	6,647	383	3,210	455	1,740	35	778	27	161	11	169	36	589	109

〔 I - 16 - 2図〕

専攻分野別留学生数の割合

(年度)

